



たしろ

No 520

平成9年

新年号

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



イメージキャラクター
決 定



謹 賀 新 年

平成9年 元旦

名称を募集します

新年のごあいさつ

田代町長

新年あけましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎えるにあたり、平成9年が、町民の皆様をはじめ、ふるさとを遠く離れた異郷の地で過ごす皆様にとつて、元気で明るく希望に満ちた一年でありますようにお祈りいたします。

年頭にあたり、平成8年を振り返ってみますと、なんといいまでも病原性大腸菌O1157の発生により学校給食をはじめ、あらゆる分野に与えた影響は甚大なものでありました。また、国会では、10月の衆議院議員総選挙で自民党が大勝し第2次橋本単独政権が誕生しましたが、その中で、永年地元のために活躍下さいました二階堂進先生が勇退なされました。また本県では、土屋前知事の病氣辞任に伴い須賀副知事が知事に就任し、10月に完成した新県庁で新しい県政の舵取りが始まりました。そんな社会の激動の中で、

本町は、春先からの晩霜による異常低温にはじまり、4月には水不足、夏休みを間近にひかえた7月18日の6号台風とお盆8月14日の12号台風の来襲により、本町の基幹産業でありますところの、農林産物をはじめ、多くの町民財産に大きな災害が発生し、非常に暗い1年でありましたが、町民各位の忍耐と真剣な経営改善努力に対し、深甚の敬意を表しますと共に心から御礼申し上げます。更に、災害を受けられた皆様に改めて御見舞申しあげます。



「農業」

農林業の状況につきましては、米をはじめとする農畜産物の輸入自由化の実施や国際化の進展に伴い、さらにきびしくなることが予想され、より一層の規模拡大と経営の合理化が要求される中で、昨年の農畜産物の生産状況を見ますと、米につきましては、植付当初の異常低温と水不足等により生育が心配されましたが、その後、好天に恵まれ日本一おいしいブランド米としての銘柄確立に、自信と期待を寄せたところでございましたが、6号台風による災害等で乳白米が多く、一等米比率でわずかに4・8%という残念な結果になってしまいました。しかしながら平成5年から行っております東都生協との契約栽培等により、出荷米3470袋全量が有利販売できましたことは、不幸中の幸いであつたと評価しなければなりません、更に良質米生産に向けた努力を期待し

たいと思います。肉用牛につきましては、農家所得の向上に大きな役割を果たす本町の基幹作目でありましたが、町においても肉用牛振興施策を計画的に進め、牛肉の輸入自由化に対処して、経営の合理化と技術の向上等、生産農家の体質改善を進めているところであります。

販売につきましては、病原性大腸菌O1157の発生により一時消費が激減し、今後の畜産経営が非常に心配されたところであります。価格が安定し、現時点では上昇基調にあります。更には、生産農家の高齢化等により生産頭数の減少が予測されることから、価格は更に高値で推移するものと思われまします。一方肥育農家にとりましては厳しい時期が到来するものと思われまします。生産・肥育共により一層の技術の向上と経営の合理化を期待いたします。また、ブローラーについては、相場的には横ばいですが、収量が収益面では下落傾向が続いておりましますので徹底した経費の節減と、管理の適正化のため、たゆまぬ努力を傾けていただくようお願いいたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

田代町

葉たばこ生産につきましては、定植当初の低温が心配されたものの、その後好天に恵まれ例年にない成績が期待されるまでに生育しておりました。収穫半ばの台風6号により未曾有の災害を受けたことは御承知のとおりでございます。

「福祉、環境、教育」

前年と比較して収量で38%の減収、販売額では災害援助金を加算しても24%の減額であり、これが農家の経済に与える影響を考えると、断腸の思いでいっばいでございますが、買受価格の値下げが諮問されたにもかかわらず、関係団体の陳情により、価格の据置きが決定されたことだけでも救いでございました。

また、水は生命の源であり人間はもとより地球上の生物にとつて欠くことのできない資源であります。近年の生活様式の高酸化により、生活排水による水質汚染という環境問題を招いていることから、生活排水合併処理浄化槽を町内全域に普及しておりますが、今後とも継続してまいります。

また近い将来、世界規模で食糧難になるといわれております。そうなりますと農業が最も魅力ある職業

となることはいうまでもありません。「継続は力なり」と申しします。常に経営の維持及び規模拡大に努め所得の向上を図っていただくよう期待したいと思ひます。

新年のごあいさつ

田代町議会議長

町民の皆様明けましておめでとうございます。

平成9年の年頭にあたり謹んで挨拶申し上げます。皆様には希望に満ちた新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は皆様方の力強いご支援によりまして議会活動に専念し各種の福祉対策はもとより地域の振興を始め町政の発展に微力を尽くすことが出来ました事を心から感謝し改めて厚くお礼申し上げます。

教育関係について、本町は、ふるくから教育の町として認識の深いところでございます。若では、校内暴力、いじめ、自殺等多くの課題点をかかえております。幸にして本町では大きな問題は発生しておりませんが、今後ともご父兄の皆様をはじめ教育関係者及び地域の皆様と連携を密にしながら、学校教育の充実と児童生徒の健全育成に務めてまいります。

平成9年の幕開けにあたり、町民の皆様も個々にそれぞれ目標を定め、「活力に満ちた緑と心の豊かな町」づくりを目指して、精進されることを願ってやみません。平成9年丑年が、夢とロマンにあふれる飛躍の年と期待をかけ、最も輝かしい年でありますと同時に、ご健勝で幸多い年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

昨年を振り返ってみますと国の内外ともに大変な激動の年であつたと思ひます。我が国においては一月に第一次橋本内閣が発足し、日本経済の再建、長寿社会の建設、行財政改革等推進されたが、反面住専の処理や薬害エイズ、金融機関の不祥事、官僚腐敗問題等が生じました。

そのような中で、十月に衆議院の総選挙があり自民党が大きく躍進し過半数に達しなかつたが十一月に自民党単独政権、第二次橋本内閣が三年三ヶ月ぶりに誕生いたしました。今度の

内閣は、行財政改革を最重要政策にあげています。我が国は、平成8年度で国債発行残高二百四十一兆円、国民一人当たり約二百萬円の借金になるという深刻な財政事情にあるという事は町民皆様のご高承のとおりでございます。そこで、政府は極力歳出減を計るとの方針です。

我が国はバブル経済崩壊後、近年政府は緩やかな景気回復を見せていると発表していますが、庶民には実感のわかない景気回復であるといわれています。又、県政においても土屋前知事の病氣辞任に伴う知

事選挙で、新しく須賀知事が誕生され新庁舎も十月に落成開庁致しましたがこれを機に尚一層の県政の発展を期待するものであります。

本町におきましては、昨年は二度にわたり台風の襲来で、本町の基幹作物であります水稲、煙草その他の農林産物等多大の被害を蒙り町民の皆様の生活と地域の経済に極めて深刻な影響を及ぼしました事心からお見舞い申し上げます。又、畜産物におきましても大変厳しい年でありました特に年初めに外国で発生した狂牛病、その後の病原性大腸菌O157によりますところの消費者離れ、飼料の高騰等いろいろな問題が生じましたが、早急な解決を望むものであります。

そのような中で四月の晩霜で大変な被害を受けたお茶がその後の農家の皆様の管理と関係者各位のご努力により本町始まって以来の六億六千三百万の販売額を得ることが出来ました事心からお喜び申し上げます。又、本町の農業経営の中心的役割を果たしていただく認定農業者も平成八年十一

月末現在二十六名認定されていますが、これらの方々を中心に本町の農業の振興が計られる事を期待いたします。

又、私達が久しく望んでいたしました広域農道、雄川下流の灌漑橋も本年二月末で完成の運びとなる予定であります。

この橋が完成いたしますと、本町の産業経済発展の為に大きく寄与されるものと思われま。



肝属南部開発事業も昭和六十一年着工以来十二年目になり平成九年度で一応面工事は終了し、今後は畑地灌漑施設の工事に着工との事です。又、山村振興事業として継続的な都市と農山村の交流施設の拠点として花瀬公園一帯の整備が、平成八年より平成九年にわたって行われています。

平成八年度の一一般会計当初予算は三十億八千三百三十六万九千円で前年対比二億七千四百六十二万四千円が増であります。少ない予算をいかに効率的に活かすか課題です。

内外の政治経済社会情勢は誠に厳しいものがございますが、本年も町民の皆様

20周年記念歌謡ショー・大抽選会

田代町スタンプ会



町民の皆様へ地元のお店で買い物をしてもらい、スタンプ券を通じての町民へのサービスを目的に、又今年度は田代町スタンプ会発足20周年の記念事業として、歌謡ショーと大抽選

会を開催いたします。殿様キングス「なみだの操」で有名な宮路オサムと美空ひばりのそっくりさん司会にはMBCのテレビ・ラジオでおなじみのむつちゃんをまねいて歌謡ショーを開催いたします。又、入場券で豪華景品の当たる大抽選会も同時に開催いたしますので、町民の皆様多数のご入場をお待ちいたします。

開催日時 平成9年1月18日(土) 午後3時

祝 成人 20歳の主張



東中郡 表木 洋輔

一九九七年、新春と共に

私も成人式を迎える事になりました。他人ごとみたい

に思っていた成人式が、いざ自分の事と思うと複雑な心境です。二十年という月日は早いもので、様々な出来事が思い出されます。今日の自分があるのも両親をはじめ、小・中・高の先生方、あるいは先輩や友人のおかげであり、大変感謝しているところ

現在、私は電気工事関係の仕事をしています。夜が遅かったり、休日がなかったりとつらい面もあります。しかしどんな仕事にしろ、働くという事は大変なことであり、また、今のこの時代に働くことができるという事は、ありがたいことだと思っています。まだ社会に出て、一年もたっていないのですが、働くことの重要さ、厳しさを、一日一日痛感しているところで

これから長い人生様々な困難に出合ったり、失敗をすると思います。しかしその失敗を一つの「こやし」にして、自分で人生を切り開いていかなければなりません。二十一世紀を背負って立つ一人の人間として、今何をすべきかをじっくり腰をすえて考え、世の中のおかしいことには「おかしい」とはっきり言える、そんな生き方をしていければと思っています。

山ノ口



大寺みどり

時の流れと共に育ってきた私達も、もう成人式を迎える事になりました。今、振り返ってみると、いろいろな事があったと思います。

小学校、中学校ではずっと同じ仲間と過ごして泣いたり、笑ったりしながら一つ一つの事をやりとげながらにみんなががんばった事を

■開催場所 田代町中央公民館(開発センター) ※詳しくは、お近くのスタンプ会加盟店か田代町スタンプ会(田代町商工会内) (☎512131) 事務局までご連絡下さい。

思い出します。

その同じ仲間と最後に力を合わせて造りあげたのが中学校の下にある緑色の時計台です。

私達が卒業してから五年という時の流れをいっしょにきざんできました。

その五年の間、私にもいろいろな事がありました。

中学校を卒業した私は鹿屋農業の生活科に進みました。

そこでは、寮での団体生活の厳しさを知りました。他に保育実習や老人ホームでの実習など自分の就きたいと思っている福祉関係の勉強もたくさんする事ができ、先生方にはげまされて福岡の短期大学へ進みました。

都会生活の慣れない私はなにもかも初めての体験で一人でやらなければならぬ事にとまどい時には両親

に弱音をはき、泣きながら電話をした事もありました。わけあってその短大は一年でやめてしまったけれど学校を辞める時に先生から「福祉へ進む道は一つじゃないからがんばれよ」と、言っていたら、私はその言葉を中心に、今も自分なりに勉強しています。

私は一回挫折してしまっただけで、後悔はしてません。そこでの新しい仲間が出来たし、周り道をした分いろいろな事を学べたからです。そしていつかきくと、手話というもう一つの言葉でコミュニケーションのとれる仕事につきたいと思っています。

最後に、二十年間私を見守り育ててくれた家族に、感謝し、これからも、悔いの残らないような生き方をしようがんばっていききたいと思っています。

社会保険庁長官表彰

東大原小組合



去る十一月二十七日、鹿児島市「ベイサイド錦江」において、平成八年度国民年金事業優良市町村の社会保険庁長官表彰の伝達式が行われ、納付組織部門で、東大原小組合が県内八納付組織と共に社会保険庁長官より表彰されました。この授賞は国民年金保険料の完納によるもので



中小企業庁長官表彰

田代町商工会

「地域活力の創造と商工会ネットワークの構築」をスローガンに掲げ、第三十六回商工会全国大会が、十一月二十八日、東京のNHKホールで開催されました。その大会で、田代町商工会が、日頃の商工会事業を評価され優良商工会という事で、中小企業庁長官表彰を授賞いたしました。表彰式には、荒木房雄商

名称を募集します。

イメージキャラクター決定

田代町のイメージキャラクター（表紙参照）が、町民の皆さんの投票（投票総数五百二十五票）により決定しました。このキャラクターは、かぶと虫をモチーフに大自然の水、緑をイメージし、明るく二十一世紀に向かって走る姿を表現してあるとの事で、

活力と緑あふれる田代町が、未来へ向けて一歩一歩前進するイメージに合致していると思います。このキャラクターに名称を付けて下さい。

◎応募方法
官製はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・名付けの理由等を記入。

◎応募先
〒八九三一二四 鹿児島県肝属郡田代町麓八二七一



100歳おめでとうございます。

本町最高長寿者 谷川カ子マツさん



田代町の特養老人ホーム南松園に入所されておられる谷川カ子マツさんは、十二月十八日に百歳の誕生日を迎えられ「百賀の祝いの式典」が南松園で行われました。南松園のホ

た式典では九時から入所されておられる五十五名全員と町長以下三役をはじめ町議会議員、福祉関係者、親戚の方々の参加のもと、町長から百歳の祝い状並びに敬老祝金が贈られました。また議長並びに南松園園長よりお祝いの言葉が述べられたあと、親戚代表として「根占町の水枝谷良弘さん」よりお礼の言葉を述べられました。

根占町水枝谷で誕生され、昭和五十年九月に南松園に入所されています。平成七年九月から車いすを使用されていますが六時に起床され遊ベリテーションや園内の行事にも積極的に参加されています。食事は好き嫌いなく自分で何でも食べられる等、南松園生活二十二年目を迎えられています。

平成八年九月に公表された平成九年三月までに日本で百歳を迎えられる方は七千三百七十三人で最高年齢者は山口県の哥川スエさんの百十二歳です。鹿児島県には百歳以上が二百十九人で全国で十一番目に多い長寿県です。本町は、谷川カ子マツさんに続き同じく南松園に入所されている永山義盛さんが平成九年一月十五日に百歳を迎えられます。今後とも、いつまでも元気で長生きされますよう、お祈りいたします。また、水枝谷良弘さんより「福祉のために役立ててください」と金一封をいただきました。お礼申し上げます。

田代町役場イメージキャラクター名称募集係まで
◎応募資格 不問
ただし著作の使用に制限のない人
◎締め切り 平成九年一月十七日（金）
◎問い合わせ先 田代町経済課

◎最優秀賞
兵庫県宝塚市 羽山 次郎(65) 作品
(表紙参照)

◎優秀賞
工会長が出席され、全国二八二四商工会中四十三商工会が表彰を受け、鹿児島県では唯一、田代町商工会が表彰されました。

田代町商工会では、この授賞を機に、なお一層町商工業発展に努力したいとの事であります。

サラリーマンの皆様へ 2月5日（水）

住宅取得等特別控除説明会の御案内

平成8年中に住宅ローン等を利用してマイホームを新築したり、増改築等をされた方は、一定の要件のもとに住宅取得等特別控除の適用を受けることができます。サラリーマンの方がこの適用を受けるには、初年度の確定申告が必要です。

■日時 平成9年2月5日（水）
午前の部 9:30~11:30
午後の部 13:30~15:30

■場所 鹿屋市中央公民館（鹿屋市文化センター横）

公的年金等受給者の皆様へ 2月3日（月）

確定申告説明会の御案内

国民年金・厚生年金などの公的年金、又は、生命保険契約に基づく年金などの公的年金以外の年金（公的年金等）を受け取られたときは、通常、雑所得になり確定申告をしなければなりません。

■日時 平成9年2月3日（月）
午前の部 9:30~11:30
午後の部 13:30~15:30

■場所 鹿屋市中央公民館（鹿屋市文化センター横）

詳しくは、鹿屋税務署・個人課税一部門（☎42-3127）にお尋ねください。

医師・歯科医師・薬剤師調査にご協力を

わが国の医師免許、歯科医師免許、薬剤師免許を持つ方々が、国に居住している方は全員、2年に一度、12月31日現在の状況を届け出ることが法律によって義務づけられています。今年はその調査を実施する年にあたりますので、届出票に必要な事項をご記入の上、平成9年1月16日までに住所または、従事先の保健所長に提出してください。

今年はその調査を実施する年にあたりますので、届出票に必要な事項をご記入の上、平成9年1月16日までに住所または、従事先の保健所長に提出してください。

◎詳しくは、最寄りの保健所又は県庁保健福祉課統計情報係（電話099128612664）までお問い合わせください。

鹿児島県からのお知らせ 調理師の皆様へ

近年、国民の食生活における外食依存の傾向が高まっているため、飲食店等において調理の業務に従事する調理師の皆様方が国民の食生活に果たす役割が、ますます重要になってきています。

このため、皆様方の資質の向上を目的とする研修等の事業が円滑に実施できるよう、調理師法の一部が改正され、就業する調理師の届出制度が平成6年より開始されました。

届出は2年ごとにおこなうこととなっておりますが、今回はその2回目です。法律改正の趣旨を十分ご理解いただき、就業届に是非ともご協力ください。

○届出の必要な調理師
次のところで調理の業務に従事している調理師
・ 寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設

働いている調理師は、就業届けを出すことが義務づけられています。

・ 飲食店営業、喫茶店営業、魚介類販売業、そうざい製造業

○調理師業務就業届出用紙は、県庁保健予防課及び最寄りの県保健所で交付します。

鹿児島市においては、山下・中央保健所及び谷山保健センターにも届出用紙は置いてあります。

○平成8年12月31日現在の状況を書き込んで、平成9年1月15日までに就業しているところを管轄する県保健所（山下・中央保健所及び谷山保健センターは除く）に、また鹿児島市においては、県庁保健予防課に郵送又は直接届けてください。

○詳しくは県庁保健予防課又は最寄りの県保健所にお問い合わせください。

県庁保健予防課
〒890177
鹿児島市鴨池新町10番1号
☎09912861211

新年も健康が一番 二万五千円助成 あなたも人間ドックを受けてみませんか！

田代町国民健康保険では、健康に関する意識の高揚と、疾病の早期発見早期治療を奨励し、疾病の重症化を防ぎ、医療費の抑制を図る目的で、人間ドック受診料の助成を実施します。

■対象者

原則として三十歳以上の国民健康保険証の被保険者を対象とする。

■助成金

- 一般コース
(一人二万五千円)
- 婦人コースを含めた場合
(一人三万円)

■検査機関及び検査料

(参考・一日コース)
●肝属郡医師会立病院
(三万八千五百円)

●鹿児島厚生連健康センター
(四万二千七百四十五円)

(但し、農協組合員で厚生連で受けた場合は、別に農協より五千円の追加助成があります。)

●その他希望により実施している医療機関でも受診できます。

※くわしくは役場民生課国民健康保険係までおたずね下さい。

宅地・建物取引

無料相談について

鹿児島県と社団法人鹿児島県宅地建物取引業協会との共催により無料相談を実施します。

開催日 二月四日(火)

時間 午前十時から

午後四時まで

場所 鹿屋市役所

☎〇九九四―四三―二二一

※宅地建物取引に限らず、相続や税金のことなど、不動産全般についての相談に応じます。

※弁護士、税理士、司法書士及び土地家屋調査士の専門家と社団法人鹿児島県宅地建物取引業協会会員及び建築課の職員が無料で相談に応じます。

編集途中下車②

田代町は、地震の多いところ？

このごろ日本列島の各所で、地震が数多く発生しています。大きなものでは、一昨年前の阪神・淡路大震災により多くの人命が失われた事はまだ皆さんの記憶にも新しいことでしょう。

そんな今日此頃、「田代という所は地震の多いところですね。よくテレビで見かけます。」という質問を受けます。皆さんはどうですか？

その質問の答えになるかどうかわかりませんが、田代町には、地震計が二ヶ所あります。その設置のいきさつは、今から40年位昔に田代町を有名にしようという努力に端を発します。

当時も田代は無名で、郵便なども「大根占町田代」というのもあった位、知られていませんでした。

そこで福岡管区地方気象台が地震計設置で候補地を物色していた時、田代が真先に手を挙げて設置しても

らったという事です。

又、地質的にも条件的にも田代は、最適地で、正確な震度が測定出来ることでした。

そんなこんなで、地震のたび田代が放送され知名度があがったのですが、何も地震が多いというのではなく、震度計が田代に設置しているという事ですので念のために！

「備えあれば、憂いなし」
常日頃から充分注意しておきましょう。

休日在宅当番医

月 日	当 番 医	TEL
1 / 1	浜畑クリニック	5-2575
1 / 2	浜畑 医 院	5-2130
1 / 3	二川内科胃腸科	2-2033
1 / 5	津 崎 医 院	4-2153
1 / 12	黒 木 医 院	6-0013
1 / 15	大 根 占 医 院	2-2658
1 / 19	阿 久 根 医 院	4-2100
1 / 26	黒木内科胃腸科	6-0750
2 / 2	長 浜 医 院	2-0137
2 / 9	じょうさいクリニック	4-2977

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



教育だより

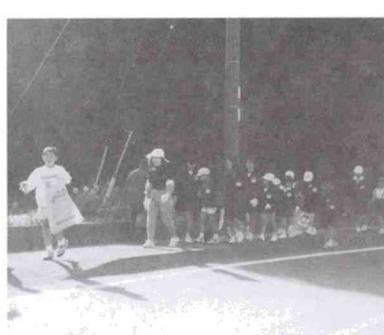
田代小学校

①空き缶拾い

十一月十六日、児童会で決めている「たてわり班」で田代小の周辺の地域に分かれて「空き缶拾い」を行いました。



すがすがしい顔の子供たち



「いっぱい拾うぞ！」

②避難訓練

十一月二十二日は、消防署の方々に来ていただき、避難訓練を実施しました。



火災現場での服装



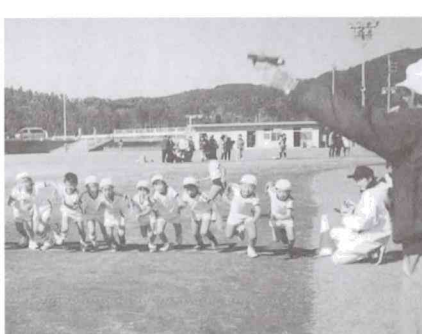
ちびっ子消防士



放水の実演

③持久走大会

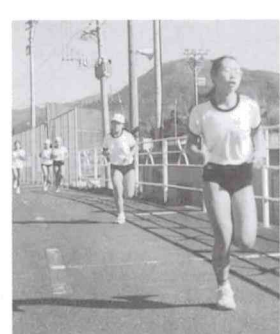
十二月九日は、町中央グラウンドで持久走大会が行われました。



一斉にスタート！



ゴールめざして、寒さなんかふきとばせ



町小中学校音楽祭開催

11月27日(水)、町中央公民館において、開催されました。

田代小・中学校が三種目、大原小・中学校が二種目、合唱や合奏を発表しました。今年、大原中学校が手話による合唱を発表するなど

各学校での音楽学習の成果を生かしたすばらしい発表が数多く見られました。

また、町民の方も多数来てくださり、音楽のすばらしさ・感動を分かち合うことができました。



大原小学校



田代中学校



田代小学校



大原中学校



歯の健康優良児のみなさん

生涯学習時代における
生きがい健康づくりに
ついて考える
**第4回生きがい
健康づくり大会**
11月24日(日)



あじさいグループによる福祉バザー

町民の健やかな心身を育むために開催される本大会も今年で四回目を迎えました。

午前中は、開会行事の中で、健康と生涯学習についての表彰が行われた後、鹿児島大学教養部教授の十島雍蔵先生が「心豊かに生きるために」の演題で講演をされました。

午後からはアトラクションの後、生涯学習シンポジウムが行われました。町内の各分野から四名のパネラーの皆さんに登壇していただき、「生涯学習時代における私の取り組み」のテーマに沿って、それぞれの立場からすばらしい意見発表がなされました。

最後に、健康運動実践指導者の松元博子先生が肩こり腰痛予防体操の実技指導をされました。簡単に取組める体操ということでも、参加者の皆さんにも好評だったようです。



生涯学習シンポジウム



みんないっしょに肩こり腰痛予防体操



勇壮な蒲生郷太鼓坊主の演奏

青少年団体育成指導者
後期研修会

12月10日(火)、役場会議室において開催されました。この会は、子ども会及び高父母連の役員の方を中心に指導者のあり方・指導法などについて研修する会で、七月に引き継いで本年度二回目の研修会です。

前半は、鹿屋市立寿北小学校の坂下一三校長先生に「青少年健全育成のために」と題して講演がありました。少年団活動の意義や活動のポイントなど今後の活動に生かせる内容の講演でした。後半は、町子連と高父母連に分かれて分科会を行いました。



分科会の様子(高父母連)

平成九年 田代町成人式

とき 平成九年一月三日
受付 午前九時三〇分
開会 午前一〇時
ところ 中央公民館ホール
主な内容
・オープニング(花瀬太鼓)
・灯のつどい
・式典
町長式辞 祝 辞
新成人の主張 他



麓地区ふれあい学級の皆さん

新年のことば

教育長 津曲 實雄



平成九年の
新春を迎え、
町民の皆様方

のご健勝と町政の発展をお祈りします。

今年は、肝属地区の郡民体育大会が本町で開催されることになっています。

町民一人ひとりが、それぞれの役割分担を通して、ご協力くださいますようお願いを申し上げます。

次に生涯学習をより一層充実したものにしていくために、町民が総力をあげて取り組んでいただきますようお願いを致します。

これからの社会は、現在よりもなお一層急激な速さで、情報化・国際化が進展していくものと思えます。そのような変化に適切に対応していくためには、町民すべてが生涯学習の視点で物事を考え生きていくことが求められています。一人ひとりの町民が、それぞれ自分のテーマを持ち、それ

に向って努力することが求められています。これまでも多くの方々が公民館講座に参加していただきましたが、更に多くの方々の参加をお待ちしております。

学校教育でも、週五日制が月二回実施されるようになります。家庭や地域でも、いろいろな自然体験や社会体験をさせていただいており、頼もしく考えております。

更に今後大事にしなければならぬ活動として、いろいろな場でのボランティア活動が高く評価され、大事にされる社会づくりがはじめられています。子どもたちにも、いろいろな活動に進んで参加させ、貴重な体験をさせたいものです。

次に青少年の健全育成といじめの問題にふれてみたいと思えます。昨年度も県下各地で中学校でのいじめの問題が大きく浮揚してまいりました。本町でも、各学校で全校をあげて取り組みでまいりました。今後もし引き続き生徒と教師が一体となつて取り組んでまいり

ますので、町民の皆さん方もお気付の点がありましたら遠慮なくご連絡くださるようお願いいたします。

今どこの家庭でも少子家庭が多くなり、幼児教育が重視され行き届いた教育がすすめられる一方で、それぞれの家庭で教え続けるべきことが疎かにされている面はないだろうか反省させられます。これから先集落や地区公民館の単位で子育てについての研修をする必要はないでしょうか。今、青少年時代に最も大事なことは、自分の個性や能力を充分に伸ばすために大事な基礎を培うとともに、他人に対する温かい思いやりの心を育てることが、家庭教育や社会教育の中で最も意を注がなければならぬことではないでしょうか。

最後に健康づくりについて述べてみたいと思えます。近頃自分の健康管理について関心が高まり、近所の方々が話し合つて自主的に体力づくりに励んでいたというところは、誠に感謝

にたえません。特に今年は郡民体育大会の年です。何か、地域で、家族で楽しみながら続けられるスポーツを探してみたいものです。

それぞれの地区や近所の人がいっしょになつて、自分の体力に合わせた運動をはじめるといい機会ではないでしょうか。地区公民館活動の一つとして、親子で続けられるスポーツの普及も考えていただければありがたいと思ひます。

最後に町民の一人ひとりが自分のやる気を奮い起こしていただくことをお願いいたします。何を為すにも一人ひとりの町民がやる気を出すことが最も基本ではないかと思ひます。そして、若い人たちが夢と希望をもつて語り合い、小さなことでも実行に移すことによつて、わたしたちの愛する田代町の活性化が図られるのではないかと思います。

いろいろな町教育委員会にも意見を述べていただきみんなで田代町の活性化を図っていききたいと思ひます。

年末・年始の新生活運動
を推進しましょう

(運動の強調期間)

平成8年12月25日
～平成9年1月15日

(実施内容)

- (1) あいさつをする運動
- (2) 国旗を掲げる運動
- (3) 資源とエネルギーを大切にす運動
- (4) 交通ルールを守り、交通事故防止に努める運動
- (5) 身近な自然や生活環境をきれいにす運動
- (6) 郷土の伝承文化に対する理解を深める運動
- (7) その他運動

平成8年 主な出来事



『マス釣場20万人達成』

- (1)平成7年田代町成人式 新成人35名参加 1月3日
- (2)田代町消防出初め式 1月6日
- (3)鹿児島市たしろ会総会 1月29日
- (4)田代町畜産振興大会 池田 勝 先生講演 1月24日
- (5)田代町スポーツフェスティバル開催 2月25日
- (6)肝属南部地区総合農地開発事業「辺志切団地」完成 3月
- (7)第27回たしろ花瀬駅伝大会 町内外より最多56チーム参加 4月3日
- (8)地籍調査事業の一筆地調査（現地調査）始まる 5月14日
- (9)小組合対抗バレーボール大会・大原住宅優勝 5月16・17日
- (10)近畿地区田代会総会 5月26日
- (11)馬庭静雄さん文部省認定社会教育通信講座の
総合盆栽の部「文部大臣賞」受賞 6月14日
- (12)農業委員選挙（無投票当選） 7月7日
- (13)第1回戦没者追悼式 7月18日
- (14)「自然まるごと体験ツアーin田代町」全12回開催 7月～8月
- (15)老人福祉バス更新 7月30日
- (16)田代町へ初の女性ALT（語学指導助手）着任 7月31日
(ソフィー・ジェーンさん)
- (17)「パナウル少年の船」与論町より30名来町 8月28・29日
- (18)奥花瀬ニジマス釣場来客20万人達成 8月30日
- (19)小組合対抗ソフトボール大会・スローピッチで
Aパート（下） Bパート（西中郡）優勝 9月1日
- (20)大原小学校特別教室落成 9月10日
- (21)教育長に津曲實雄氏再任 3期目 9月23日
- (22)地区公民館対抗バレーボール大会（大原地区）2連覇
9月25・26日
- (23)第26回町民運動会開催 10月8日
- (24)老人保健法による保健事業で「厚生大臣賞」受賞 10月8日
- (25)肝属郡中学駅伝大会「田代中女子チーム」優勝
10月22・23日
- (26)南日本花だんコンクール「大原小学校」金賞受賞10月23日
- (27)全国民生委員、児童委員協議会より表彰を受ける 10月29日
- (28)田代町振興大会 ビートきよし先生講演 11月3日
- (29)田代町町民文化祭 11月3日
- (30)田代町生きがい、健康づくり大会 11月24日
- (31)国民年金事業優良納付組織として東大原集落
「社会保険庁長官」表彰を受ける 11月27日
- (32)田代町商工会「中小企業庁長官賞」受賞 11月28日
- (33)谷川カ子マツさん、100歳の誕生日を祝う 12月17日



『辺志切団地』



祝 大原小学校特別教室落成式に祝賀会
創立110周年記念祝賀会



保健事業に対する厚生大臣表彰